



中世音楽センター  
レクチャーコンサート

# 音楽と時間

～中世の美しいリズム～

全1時間30分の講演を予定

---

2022年7月30日(土)

14:45 開場 15:00 開演

横浜ノアスコンサートサロン

with

オンラインストリーミング

---

講師・歌・クラヴィシテリウム演奏 ルドン 絢子


パリ国立高等音楽院で学び、ソルボンヌ大学中世音楽演奏実践修士号取得。中世音楽及び写本学の専門家。リリック・ソプラノとしても活躍し、現代とは異なる演奏習慣をもつ中世作品の復元演奏を得意とする。

客演 ヴィエール(中世フィドル) 坂本卓也

前売り(来場/ストリーミング) 3,500円

当日券(予約なし来場) 4,000円

チケットご予約

中世音楽センター 

<https://www.medievalmusicjapan.com/concert>

Eメール [medievalmusicjapan@gmail.com](mailto:medievalmusicjapan@gmail.com)





# グレゴリオ聖歌から シュプティオールまで 500年間の音楽を 「リズム」というキーワードで巡る

解説を聞きながら音楽を楽しむ1時間半の時空旅行

5世紀から15世紀まで、およそ1000年の歴史をカバーする西洋中世音楽。ルネサンスやバロックとは異なる記譜法や音楽理論で構成され、ときには民族音楽のような独特の響きを持つ特殊な音楽です。特別な知識がなければ楽譜を読むことができず、演奏には中世音楽を専門に活動しているヨーロッパの演奏家のもとで口承伝達による修行が必要なジャンル。日本ではなかなか聞くことのできないそんな音楽の専門家による、1時間半のレクチャーコンサートです。

「リズム」という普段私たちが何気なく使っている音楽の要素も、中世時代まで遡ると、今とはまったく違った姿が見えてきます。

中世音楽の中には、グレゴリオ聖歌のように、数比で把握できるリズムが存在しないレパートリーもあれば、ラテン語やフランス語などの言葉の抑揚がそのままリズムになる音楽もあり、さらに現代では書き記すことが難しい複雑怪奇なリズムを盛り込んだ作品も存在します。

このレクチャーコンサートでは、中世に散らばる様々なスタイルの楽曲を実際に演奏しながら、中世ならではのゆったりとした時間の流れや、各作品におけるリズムの扱いについて探って行きます。

公演は Zoom (音楽用ステレオ配信) でストリーミングいたします。  
事前ご予約いただくと、開場ご来場予定の皆さまにも、  
もれなく視聴用の URL をお配りします。  
公開後は別途アーカイブより、いつでも再視聴が可能です。

※アーカイブのみの後日販売はございませんのでご注意ください。

チケットご予約 [中世音楽センター](#)

Eメール [medievalmusicjapan@gmail.com](mailto:medievalmusicjapan@gmail.com)

前日までにご予約の場合

おひとり 3,500円

(会場来場・オンライン視聴同額)

当日予約なしで会場来場の場合

おひとり 4,000円

## 演奏予定楽曲

中世ニューマに基づくグレゴリオ聖歌  
カルミナ・ブラーナ写本の単声歌  
吟遊詩人アダム・ド・ラ・アルの歌曲  
ノートルダム楽派のモテット  
アルス・ノヴァ時代のポリフォニー  
イタリア・トレチェントのポリフォニー  
サンレーシュ作曲の複雑多声歌曲  
など

## 横浜ノアスコンサートサロン



横浜駅西口の高島屋を出て横浜ビブレ方面へ。  
マロリー・ポークステーキの交差点を右。  
ラーメン屋さんの入っているビルの一階です。

〒220-0005

横浜市西区南幸2-18-7 横浜ノアスピル3階

主催：中世音楽センター [www.medievalmusicjapan.com](http://www.medievalmusicjapan.com)

協力：坂本音楽スタジオ [sakamoto-music-studio.jp](http://sakamoto-music-studio.jp)